

公の施設の指定管理者における業務状況評価

令和5年7月28日

施設名	県民体育館	所管課	文化生活スポーツ部 スポーツ課
-----	-------	-----	-----------------

1 施設の概要

指定管理者名	(公財)高知県スポーツ振興財団	指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日
施設所在地	高知市棧橋通2丁目1番53号		
事業内容	1 施設の運営に関すること 2 施設の利用促進及び利用許可に関すること 3 利用料金の設定及び利用料金の収受に関すること 4 窓口業務等に関すること 5 施設及び設備の維持管理に関すること 6 スポーツ振興事業等に関すること 7 その他施設の設置目的達成に必要と知事が認める業務		
施設内容	○ 面積、施設・設備名、定員、開館時間、休館日、主な料金など 1 面積 敷地面積: 10,714.08㎡ 建築面積: 6,094.00㎡ 延床面積: 8901.16㎡(1階: 5,757.39㎡、2階: 3,143.77㎡) 2 構造 鉄筋コンクリート造2階建 主競技場上部/鋼管立体トラス(57.0×57.0m フロアからの高さ/12.0m) 補助競技場/鋼管トラス(23.9×34.7m フロアからの高さ/7m) 室内プール/鉄筋コンクリート(水面からの高さ/5.5m) 3 駐車場 82台収容(身体障害者用3台) 4 施設、設備 (1)体育館 ア 主競技場(定員: 4,644名) 面積: 1階/3,072脚(移動)、1,945.30㎡(39.7×49.0m) 2階/1,572脚(固定)、790.00㎡、車椅子用観覧席 ステージ/109.20㎡(15.6×7.0m) 付属施設: 医務室、控室1・2、男子更衣室、女子更衣室、シャワー室、放送室、調光室、ステージ、冷暖房、 大会議室、小会議室他 イ 補助競技場 面積: 786.48㎡(23.2×33.9m) 付属施設: 控室 (2)室内プール 競技施設: 25.0×18.7m(8コース) 水深: 最大/1.5m、最小/1.15m、プールフロア部分(1コース)/1m 水温: 28～30℃ 付属施設: 更衣室、シャワー室 5 利用時間 (1)体育館(主競技場、補助競技場)、大会議室、小会議室 8:30～21:00 ※主競技場及び補助競技場は、時間延長の申し出により22:00まで利用可 (2)室内プール 9:00～21:00 6 休館日 (1)体育館(主競技場、補助競技場)、大会議室、小会議室 12月29日～1月3日 (2)室内プール 毎週月曜日及び12月29日～1月4日 7 主な料金 (1)体育館 ア 主競技場 27,850円 ※一般利用者が入場料を徴収せず全日(8:30～21:00)、全面を使用した場合 イ 補助競技場 13,880円 ※一般利用者が全日(8:30～21:00)、全面を使用した場合 (2)室内プール: 130円(冷水期間)、330円(温水期間)※個人利用(一般)の場合		
職員体制	常勤職員: 15人 非常勤職員: 5人 合計: 20人		

2 収支の状況

単位: 千円

		令和3年度(決算)	令和4年度(決算)	令和5年度(予算)
収入	県支出金	80,231	82,176	84,662
	利用料	26,491	30,431	28,665
	手数料	935	1,232	1,320
	その他	7,088	8,155	7,000
	収入計 (a)	114,745	121,994	121,647
支出	人件費	56,981	56,401	61,231
	管理運営費	58,056	65,259	60,416
	その他	0	0	0
	支出計 (b)	115,037	121,660	121,647
収支差額 (a)-(b)		△ 292	334	0

3 利用状況

	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年(目標)
①年間利用者数(単位:人)	126,584	158,240	200,000
②利用者意見等の反映	<p>○利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等)</p> <p>1. ご意見箱の設置(常時)体育館・室内プール 期 間:年間通して実施 方 法:補助競技場前と室内プール玄関に意見箱と用紙を設置し、自由記載 回 答 数:8件(室内プール) 調査結果:プールの設備等に関する意見 改善すべき箇所については検討</p> <p>2. スポーツ教室 体育館(スポーツ教室) 期 間:年3回実施、短期教室の都度 方 法:1期ごとの教室最終日(約4ヶ月ごとに1期開催)、短期教室の最終日 回 答 数:1期 232名 2期 256名 3期 267名 年間 755名 スポーツ教室無料体験・夏休水泳教室・木工教室・春休水泳教室 273名 合計 1,028名 調査結果:要望があれば改善点を検討 講師への要望があれば担当職員から提示し、改善を検討 実施してほしい教室の検討</p> <p>3. 体育館(アンケート週間) 期 間:10月第1週から3週までの2週間 方 法:支払等の手続きに事務所に来られた際にアンケートを依頼。玄関に回収BOXを設置 回 答 数:52件 調査結果:施設、備品、職員、その他において多数意見や要望があった。 定例会で検討し、改善できるものは早急に対応、時間や予算の掛かるものについては、その旨回答</p> <p>4. 室内プール(アンケート週間) 期 間:12月の1か月間 方 法:支払等でプール受付に来られた際にアンケートを依頼。玄関に回収BOXを設置 回 答 数:36件 調査結果:施設、備品、職員、その他において多数意見や要望があった。 定例会で検討し、改善できるものは早急に対応、時間や予算の掛かるものについては、その旨回答</p> <p>○利用者の意見等を踏まえた対策 (主な意見とその対応) ・スポーツ教室のプログラムの見直し等の要望 →いただいた意見を担当講師と共有し、プログラム等の改善を行っている。 ・障害者の介助者への対応について →施設で行っている対応を文書で通達。また、現状は、利用者へ口頭での説明だけだったが、説明内容を記載した文書を作成し、より分かりやすくした。 ・自由泳コースに限りコースロープをまたいでの利用を許可しているが、そのため子供さんの急な侵入により怪我をした。 →職員で検討、他施設の動向を確認。コースロープをまたいでの移動を禁止とし、コースの両端にて移動をすることとした。 ・駐車台数を増やしてほしい。 →施設の駐車台数が82台のため、それ以上の利用者が来た場合は、体育館北側の業者用スペースや通路の片側を開放。それでも足りないときは、周辺の有料駐車場を案内するチラシを配付。隣の旧消防署跡地の活用等を県と協議。</p> <p>○その他 ・紙ベースや来館者のみではなく、もっと幅広い世代や県民体育館に興味がある方々からもご意見をいただけるように、SNSや公式ラインを活用し、意見を聞ける方法を検討している。 ・備品や修繕に関する要望は、軽微なものは早急に対応、大規模なものに関しては県への要求をしている。</p>		
③その他特記事項			

4 令和4年度業務評価

項 目	状 況 説 明
①適正な管理運営の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・法令・事業計画書・協定書(仕様書)等の内容を遵守し、適正な管理運営が行われていた。 ・日常保守管理は、施設点検日誌及びプール業務日誌にて実施している。定期点検等は、各設備点検記録簿にて保管・確認しており、損傷等があれば直ちに対応するようにしている。 ・職員によって、定期的に除草・剪定をしているなど適正に管理している。 ・防災マニュアルに基づき、関係機関と情報連絡体制が整備されている。 ・業務に必要な職員を配置し、利用者が安全、快適に利用できるようにしている。 ・新型コロナウイルス感染症対策として、注意事項の掲示や消毒液の設置及び、器具の消毒などの対策を講じ、利用者の安心・安全の確保に努めた。
②利用者サービスの維持向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページや広報誌により広くスポーツ教室等の情報発信を行っている。また、デジタルサイネージを活用、SNSを使った公式LIENページ、のぼりや垂れ幕の作成、メディアの無料広報活用等、広報活動に力をいれている。 ・スポーツ教室の無料体験教室、スポーツ教室開催後のアンケート調査により要望内容を教室化するなど利用者のニーズを把握しながら事業を実施している。 ・新型コロナウイルス感染症対策として、注意事項の掲示や消毒液の設置及び器具の消毒などの対策を講じ、利用者の安心・安全の確保に努めた。 ・バレーボールの支柱を2対新規入替。軽いカーボン製のため、スムーズに利用できることから利用者の利便性向上につなげている。
③利用実績	<p>○令和3年度利用者:126,584人(内訳 体育館等76,706人 プール49,878人)</p> <p>○令和4年度利用者:158,240人(内訳 体育館等98,321人 プール59,919人)</p> <p>(対前年比25.0%増(内訳 体育館等28.1%増 プール20.1%増))</p>
④収支の状況	<p>○収入(管理代行料を除く)</p> <p>・令和3年度: 34,514千円 ・令和4年度: 39,818千円(対前年比 15.3%増)</p> <p>○支出</p> <p>・令和3年度:115,037千円 ・令和4年度: 121,660千円(対前年比 5.7%増)</p>
総合評価	<p>・利用者数、収益については、コロナ禍からの回復から、試合及び観戦が出来る大会・イベントも徐々に増えてきており、大きなイベント(コンサートや相撲の巡業など)のない年度としても一定評価ができる。</p> <p>・広報、PR、情報提供について、SNS等の広報活動等で若者層にも働きかけた。</p> <p>・スポーツ教室においては、全国高等学校体育大会(インターハイ)のため、夏場のスポーツ教室を開催できなかったが、要望内容を教室化するなど利用者のニーズを把握し、参加者の継続的な意欲向上につなげた。</p> <p>・今後、コロナ禍で実施できなかった大型イベント等の誘致にも働きかけ、引き続き県民に身近で親しまれる</p>

【評価の目安】

- A:仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
- B:おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
- C:仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
- D:管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの